

## 第3回 泉中央エリアまちづくりミーティング【開催レポート】

発行：泉中央活性化ネットワーク／  
泉区泉中央地区活性化推進室

泉中央エリアでは、泉区役所の建替えなど、まちづくりのきっかけとなる動きがあります。

それを契機に、泉中央エリアのまちづくりに取り組む組織として、泉中央エリアで活動している団体などにより、2025年8月に「泉中央活性化ネットワーク」を設立し、「泉中央エリアまちづくりビジョン」を策定しました。

本ミーティングでは、泉中央活性化ネットワークのメンバーが「連携による泉中央のまちづくり」をテーマに、意見交換を行いました。

日時 令和8年3月20日（金・祝）  
10時30分～12時30分  
会場 やまいちサステナパーク七北田公園  
都市緑化ホール  
参加者数 約40名



### 内容

#### 開会

【泉区副区長 大黒雅隆】

- ・泉中央エリアは、泉中央駅開業から30年以上が経過し、建物の老朽化や駅周辺道路の混雑など、求心力の低下が懸念されているところである。こうした中、泉中央エリアの価値や魅力をさらに高めていくためには、行政だけではなく、地域の皆様と互いに連携してまちづくりを進めていくことが重要と考えている。
- ・そこで、泉区では区役所の建替えに合わせて、泉中央エリアの活性化に向けた取り組みを進めることとし、これまで地域の皆様と意見交換を重ね「泉中央エリアの目指す姿」について検討してきた。
- ・本日は、この泉中央エリアの目指す姿の実現に向け、昨年7月に設立されて活動を開始した「泉中央活性化ネットワーク」の皆さんにご登壇いただき、泉中央エリアのまちづくりや今後の取り組みについてお話しいただく。泉中央エリアの未来について、ぜひ皆様と一緒に考えていきたい。

#### 泉中央エリアの賑わい創出に向けた検討経緯

【泉中央地区活性化推進室 吉田大輔】

- ・泉区役所新庁舎は今年10月竣工、来年1月の供用開始を予定している。その後、令和10年度に広場が完成し、民間施設を含めた街区全体の竣工は令和11年度を予定している。
- ・区役所の建替えを契機に、地域の皆様と泉中央エリアの活性化に取り組んでいる。北側の区役所、中心部の駅前地区、南側の七北田公園の3つの拠点をつなぐ形で賑わい軸を形成し、それぞれの活動を連携させながら、エリア全体の活性化を目指している。

- ・令和 4 年度から地域関係者との意見交換会を開催し、令和 5 年度には学生ワーキングを実施して若者の視点から意見を収集した。こうして取組みを経て取りまとめられた「泉中央エリアの目指す姿」を実現するため、昨年 7 月に「泉中央活性化ネットワーク」の設立が設立され、泉中央エリアまちづくりビジョンが行われた。
- ・ビジョンは郡市長に手渡され、泉中央活性化ネットワークはビジョンに基づきエリアの賑わい創出や回遊性向上に向け活動を推進していくこととなった。
- ・ビジョンには将来像実現に向けた具体的なアクションアイデアが短期・中期・長期の段階に分けて位置づけられており、短期ではエリア内の各組織・団体間での情報共有や意見交換、連携イベントの実施、中期では連携するメンバーの拡大と取組みのプロジェクト化、長期では世代交代を見据えた持続可能な体制づくりやハード整備の進展と連動した取組みが想定されている。
- ・今後、泉中央活性化ネットワークをはじめとする地域の皆さんとともに、泉中央エリアの賑わい創出や回遊性向上に向けた取組みを進めていく。

## パネルディスカッション

【登壇者】		
コーディネーター	(一社) エリアマネジメントラボ理事	堀江 佑典 氏
パネリスト	泉中央活性化ネットワーク メンバー	
	泉中央駅前地区活性化協議会	鹿野 千江 氏
	七北田公園管理運営協議会	植木 徹郎 氏
	仙台市泉中央駅前まちづくり推進コンソーシアム	土橋 美燈里 氏
	(株) ベガルタ仙台	磯田 敦 氏
	仙台銀行ホール イズミティ 21	加藤 公優 氏
	(一社) プラス	大向 鼓太郎 氏
	泉中央活性化ネットワーク オブザーバー	
	(株) 宮城テレビ放送	目黒 洋一 氏

「連携による泉中央エリアのまちづくり」をテーマに、登壇者からの自己紹介・プレゼンのうえで、パネルディスカッションを行った。

【泉中央で取り組んでいきたいこと、取組みの進め方（プロセス）について】

堀江氏 ・ロゴを提案いただいた鹿野さん、ロゴをどのように使っていこうと思っているのか、今後のプロセス、皆さんとどのように連携していくのか教えてほしい。

鹿野氏 ・ロゴを IKN で共通で使用していき、団体への認知を浸透させていきたい。本日登壇しているメンバー同士で横の連携をしていき、例えばイズミティ 21 のイベントに他の



団体が参画するなどにより、それぞれの活動に幅や規模をつけることもできると思う。団体が個々でやっていることを少しずつ広げていき、居住している人、地域の方に浸透させていき、IKN で今日も何かやっているなという認識を浸透させられるよう、ロゴを制作したいと思っている。ロゴの公募は春頃の予定。

堀江氏 ・ロゴを作ることによって連携の輪を広げていくひとつのきっかけとしたい、という考えだと思う。関連して、横の連携を行っていくうえでの情報や人の連携の価値について、メディアの立場から見た可能性についてご発言いただきたい。

大向氏 ・ロゴやシンボルのような目印は連携の窓口になり得ると思う。何かしたい、参加したいと思ったときの問い合わせ先が分からないことが多く、足止めを食らうということがある。そういうときに、IKN のロゴがあればすぐ窓口を認知でき、アクセスできるようになれば、入口にたどり着ける状況になると思う。そういう意味で共通認識を多くの人々が持てるロゴはあるといい。

堀江氏 ・シティプランニング、メディアプランニングといったことにつながっていくと思うが、ここでまちづくりが行われていると、顔が見えなくても雰囲気伝わっていくことは重要で、その上でアイコン、シンボルなどの意義が出てくることになる。続いて目黒さんからも一言お願いしたい。

目黒氏 ・泉中央で誰と連携したらよいかというときに、たくさんのプレイヤーがそれぞれ活動をしていることを知ることは大切で、今日の場合や IKN もできて皆で連携していこうということも有意義であると思うし、参加させてもらって良かったと思っている。我々が悩んでいることとして、宮城テレビは宮城県をエリアとするテレビ局であり、テレビとしては宮城県をエリアとしなければいけないが、今後泉中央に移転するというところで、泉中央でどのような役割を果たせばいいのかと社内で検討を重ねている。アプリで発信することでメディアとして貢献することもひとつと思うが、一方で、社屋という場にどのような機能を持たせると情報発信の役割を担えるかアイデアを出し合っている。

堀江氏 ・これから情報やブランディングは重要な要素になっていくが、このエリアのブランドを作ってきた場として七北田公園とイズミティ 21 があると思う。これからこのエリアの連携について植木さんと加藤さんに、アイデアがあれば教えてほしい。

植木氏 ・七北田公園についてはこれまでベガルタ仙台と共存しているようで共存していないという課題がある。私は地下鉄をベルリンの壁と呼んでいるが、地下鉄により断絶され、七北田公園との流動性がないということは大きな課題であり、これまでもベガルタとも話をしてきた経緯がある。ベガルタの試合の日は七北田公園の駐車場が埋まり、七北田公園には誰もいないという課題を解決したいと思っている。駐車場を拡張したり、ベガルタのサポーターの誘導導線を変えていただいたり、ユアスタに入る前に七北田公園を通ってもらい、サポーターに一日楽しんでもらいたい。

堀江氏 ・昨年も同じ提案をいただいたと思う。壁を越えて導線をつなげていくということは重要。七北田公園側からだけではできないので、連携してアイデアを出し、実現していけると良いと思う。

- 加藤氏 ・イズミティは利便性がよい。雨が降っても傘がいらぬ位置に立地しているし、交通局にも地下鉄を近くまで伸ばしていただいている。仙台駅から地下鉄で地下通路を通って北側から出るとイズミティに直接行くことができるとご案内するが、手前で地上に出ただけだと駅ビルもあり、地上から歩いていくこともできるという案内もしたいと個人的には考えている。また、開場の30分前からイズミティのロビーで立って待っている状況があるが、セルバなどの飲食店などでゆったりしてもらおうとお客様も嬉しいと思うので、そのあたりで連携できればと考えている。
- 堀江氏 ・エスコフィールドのようなボールパークなどでは、前後の時間にどのように過ごしてもらおうかが重要な視点になっているが、磯田さんにもどのような連携をしたらよいと考えているか教えてほしい。
- 磯田氏 ・ホームゲーム開催のときは概ね1万6千人が来場するが、試合の前後に、七北田公園に滞在して遊んだり、キッチンカーに寄ったり、セルバで買い物したり、滞在時間を長くしたいということは考えている。私は地下鉄を万里の長城と呼んでいるが、七北田公園と一体化したいができていない。地下鉄高架の下に駐車場があること、選手バスが来るということもあり、導線を切らざるを得ないということがある。これを解消するためには駐車場を拡充するしかない。試合のある日は七北田公園の駐車場がサポーターで埋まり、一般利用者が利用できないということにはお叱りをいただいている。駐車場の拡充には官民連携で民間活力を導入することが一番いいと思っている。仙台市とも協議をしながらやっていきたいと考えている。
- 堀江氏 ・泉中央エリアは、余暇活動、音楽・文化活動、スポーツ、商業施設という様々な視点がある。整備中の区役所や区役所前広場を、土橋さんに今どういう思いを持って計画していて、周辺とはどのような連携が考えられるかということをお教えいただきたい。
- 土橋氏 ・区役所が整備された場合は平日の昼間人口がかなり増加すると思っている。日常的に泉中央を訪れる人が増えると思うので、他の施設よりも、平日の昼間の賑わいを生み出していくことは意識して取り組んでいきたい。関連して、泉中央駅の利用者はかなり多いが、短時間の利用にとどまっていることが多い。通勤通学での利用者が駅前や区役所、七北田公園やセルバなどで過ごすという新しい時間の過ごし方をさせていただけるような区役所建て替え事業にしていきたいと考えている。
- 堀江氏 ・それぞれの施設や団体の活動により、平日と休日で様々な利用者が交流していくということになっていくと思う。区役所広場など区役所としての価値もどんどん変わっていくと思うので、今後期待していきたい。

【来年報告できそうな連携の取り組みについて】

- 植木氏 ・いずみハロウィンなどのイベントを一緒に実施することなどもあると思うが、長くその地域に住んでいると、いつの間にかそこに住んでいることが消極的になる。はじめは仙台市に住むことを選択したはずが、いつの間にか他に行くところもないという消極的な理由になってしまう。泉中央を選択して住んでいるという気持ちを持ってもらうためにも街への誇り、シビックプライドが必要になってくる。そこでロゴやビジ

ョンが必要になると考えている。杜の都の仙台市民として仙台に住んでいるということ、東京や大阪ではなく、なぜ仙台に住んでいるのかということポジティブに考えることが大事。その可能性に最も近いのが七北田公園、泉パークタウン、スキー場、ゴルフ場などがある泉という地区なのではないかと思う。そのためにも具体的なビジョンとしてロゴを作成し、浸透させていく。泉中央の歴史などを語れる人はあまりいないだろう。ここを選択して住んでいるというプライドを持ってほしい。

目黒氏 ・宮城テレビは、数年後に新社屋ができるが、泉中央で働いて楽しい場所になるとシビックプライドにつながっていくと思う。どういう場であることが、自社のワーカーにとって価値ある働く場所になるのか、また連携の中でどのような可能性があるのかみなさんと考えていきたい。

目黒氏 ・若者のテレビ離れはあるが、SNSを通して動画を見ている。動画の制作としては宮城テレビとしても変わらないので、クリエイターが集まる場所であつたらいいという理想はある。駅の近くに広大な七北田公園があることは非常に魅力的で、仙台市の中でも非常に魅力的なコンパクトなまちであると思うので、さらに魅力を増すために何をするかを1年後もつとお話できればいいと考えている。

土橋氏 ・今年の10月に新庁舎が竣工する。来年の今頃には引っ越しも終わっている頃で、開庁式などのイベントも計画しているので、しっかりご報告できるように進めていきたい。

堀江氏 ・区役所に用がなくても立ち寄れるような場づくりも開庁後に調整していただければと思う。

磯田氏 ・一年後にはJ1昇格を果たしたい。

堀江氏 ・まちづくりの当事者として一緒に楽しんでもらいたいです。

#### 【会場からの質問、意見など】

堀江氏 ・学生の巻き込みが重要だと思うが、これまで泉中央で大学生とコラボした実績を教えてください。また、今後大学生が参加したいと思った際の連絡先を教えてくださいという質問にご回答できる方はご発言いただきたい。

鹿野氏 ・泉マルシェの実行委員、ブースの展開は当初から大学生に参画いただいていた。昨年はイズミネーションでも活動いただいた。これ以上の具体的な活動は乏しいという課題は持っている。なお、泉中央には6大学あり、連携事業に参加いただいているが、IKNを窓口地域イベントなどから参加していただき、今あるものを土台にし、進めていければと思う。また活動にもすぐ展開できるような体制づくりを今後作っていければと思う。

堀江氏 ・IKNはホームページ、Instagramはあるのか。

鹿野氏 ・まだないので、今後検討していきたい。連絡したい場合は当面は泉区役所に問い合わせしてほしい。

堀江氏 ・学生の巻き込みについてのアイデアがあれば教えてください。

植木氏 ・学生団体とは一緒に活動する機会が多い。まちの課題解決はビジネスの話に直結する話で、これからベンチャーなどで起業する場合の練習にもなると思う。失敗してもい

いということが一番いいところで、子どもたちとの連携が足りない、子育てイベントをやりたいなどと考えたときに、発表の場として七北田公園を使って何かやることもできる。

- 堀江氏 ・ IKN は連携先の幹旋などもしてくれると思うので、どんどん連絡してほしいと思う。次に多い感想として、「七北田公園を絶賛応援中です。今まで温かさを感じられる人のつながり、自然を楽しめる環境、そういうものが失われないことを願いつつ、市民が幸せを感じられる場所であることを祈っています。」という意見がある。駅前に連続してこれだけ大規模な公園があり、商業施設があり、スポーツ施設がある。これだけ大きいアセットが駅周辺にあるというのは他のエリアにない強み。公園のある価値、意味。公園の使い方など植木さん以外の方で思っている方がいらしたら発言いただきたい。
- 植木氏 ・ 宮城テレビにはぜひ何かやっていただきたい。在仙の放送局が八木山や上杉などにあるので、勾当台公園ではなく、それぞれの地場でイベントをやってほしい。
- 目黒氏 ・ KHB さんは長町に移転して 89ers さんらと共に長町を盛り上げている。仙台市としても泉中央と長町を広域拠点としているので、泉中央はベガルタ仙台さんなどみなさんと、宮城テレビの移転をきっかけにしてもらい、さらに盛り上げていければと考えている。現在まちづくりについて勉強しているが、見学に行った多摩中央公園は民間の公園の中にキッチンカーやカフェを入れたりしているが、公園だからできないではなく、様々な形で盛り上げていくといいと感じている。
- 堀江氏 ・ 場をネットワークさせれば活動も相乗的に可能性も広がっていくので期待していきたい。試合がない日に楽しめるユアスタ、泉中央になるために今挑戦している取り組みがあれば教えてほしい。
- 磯田氏 ・ 指定管理を取って一年目。新しくユアスタのホームページを立ち上げ、小さいキッズパークを屋内に作ったり、ユアスタを中心にしたナイトランやピラティス教室の実施などに取り組み始めている。ただまだ規模が小さく、情報発信力がないことが課題。小規模イベントなのでスタジアムを活用してということではできていない。理想とするのはエスコンフィールドのように試合のない日もスタジアムを開放して売店や飲食店などショッピングモールとして稼働しているという事例で、理想ではある。ただ、既存の施設は築 30 年近く経ち、老朽化も進んでいる部分などもあるので、民間発でアイデアを出し合い、リソースをかけ合わせ作っていければと思う。試合のない日も楽しめる長崎のスタジアムのような施設になるためにも既存のやり方を脱却していきたいと考えている。7月に試合のない日にパークフェスを実施する予定だが、学生ブースも募集したいと思うので、ご参加いただければと思う。
- 堀江氏 ・ 既存のやり方から脱却するためにも外から様々な外圧をかけていくというようなことは重要なかなと思う。今まちづくりの重要なキーワードとして、ウェルビーイング、ウェルネスなどがあるが、スポーツ施設がある親しみやすい空間と大きな公園があるこの場所は理想のウェルネス空間で、連携して相乗効果も生まれると、市民、区民にとっても価値ある場になっていくのではないかなと思う。アクティビティが増えていく

と、泉中央駅のペDESTリアンデッキにベンチとテーブルを設置して欲しいという意見が出ていたが、これがあるだけで少し休む空間もできると思う。公共の場である道路にベンチやいすを設置することは簡単ではないと思うが、鹿野さんいかがか。

鹿野氏 ・ IKN には泉区も関わっているの、社会実験などで実施するというのも考えられる。花も四季折々植えられているので、安らぐスペースがあるとよいと思う。

#### 【最後に一言】

目黒氏 ・ 泉区は学生が活発に活動しているなど、ポテンシャルが高い地域。これから区役所が完成し、旧アリオにイオンさんが出店する話もあるなど新しい話が出てくる。泉市が泉区になって新しい施設ができてから 40 年、今度は泉中央 2.0 のような感じで新しく生まれる泉中央がすぐそこにあると思うので、何を貢献できるのか、アイデアを尽くしながら来年もっといいことが言えるように頑張りたい。

大向氏 ・ 興味関心がある人には IKN と名乗って、通じるようになればいい。IKN に関わっていますという自己紹介ができるようにしていきたい。

加藤氏 ・ 泉中央に行くとイズミティ 21 があり、そこではプロモーターなどの演奏会やコンサートがあるかもという雰囲気を作っていきたいと思っている。

磯田氏 ・ サッカークラブだが、地域に生かされている存在なので、どう地域に還元し、スポーツ、サッカーを通じて活性化できるか。そのためにはチームの魅力を増していくことが必要で皆さんのシンボルになれるように活動いかなければいけないと思っている。

土橋氏 ・ 区役所が竣工するので、泉中央で何か新しい、楽しいことが始まるんだなというワクワク感を醸成できればと考えている。本日はありがとうございました。

植木氏 ・ 区役所、駅前、七北田公園の 3 軸をつなげていこうというのが IKN。ポジティブに捉え、アクセルを踏んで連携しながら進めていきたい。

鹿野氏 ・ IKN の活動を中心に、駅前以外の泉ヶ岳周辺など、地域としての資産がたくさんあると思うので、伝えていく役割も心にとめておきたいし、仲間が増えていくと町もいい意味で発展していくと思う。商業施設の運営という役割なので、情報発信のハブの機能として役に立っていければと思う。



## 参加者からの意見、アンケート結果

### 1 会場からの質問

パネルディスカッション時、Slido を用いてリアルタイムで質問やご意見をいただきました。

(※内容を一部要約しています)

- ・住民との連携のためには住民がまちづくりビジョンに関心を持つことが重要です。そのような関心を持ってもらうためにはどのような取り組みが必要だと思いますか
- ・リサイクル素材の椅子やテーブル、自転車スタンド、など、どうでしょうか？
- ・地元の商業施設、宮城ならではの自然や農を大切にするアイデアもぜひ！
- ・日々の暮らしを大切にする場所であるための取り組みもぜひ！
- ・地下鉄、バスを使った人がペDESTリアンデッキを歩くという流れが重要になると思います
- ・健康ブームで、気持ちよく安心して歩けるインフラがあると嬉しいです。今は、必ずしもそうならならず、背後から迫る自転車に怯え、信号待ちに遭います。
- ・泉市、からの歴史も大切にしながら、ですね
- ・泉区広いですが、駅周辺のみならず、郊外地域との繋がり、連携、大切な農を守るような取り組みありますか？
- ・ミヤテレさんは大学生との交流や、住民を巻き込むことをどのように検討されていますか？地域企業との連携で具体案はありますか？
- ・区役所の民間施設はどんなお店が入りますか？
- ・どんどん民間のノウハウを投入して欲しい
- ・ベガルタの試合や、イズミティでのコンサートなどのお客様さんを、エリアの回遊をしてもらえるような仕掛けが必要だと思います。どんなことが考えられるでしょうか？
- ・泉中央駅のバスターミナルで乗り降りする人が駅周辺を回遊したくなるまちづくりが必要にな

ると思います

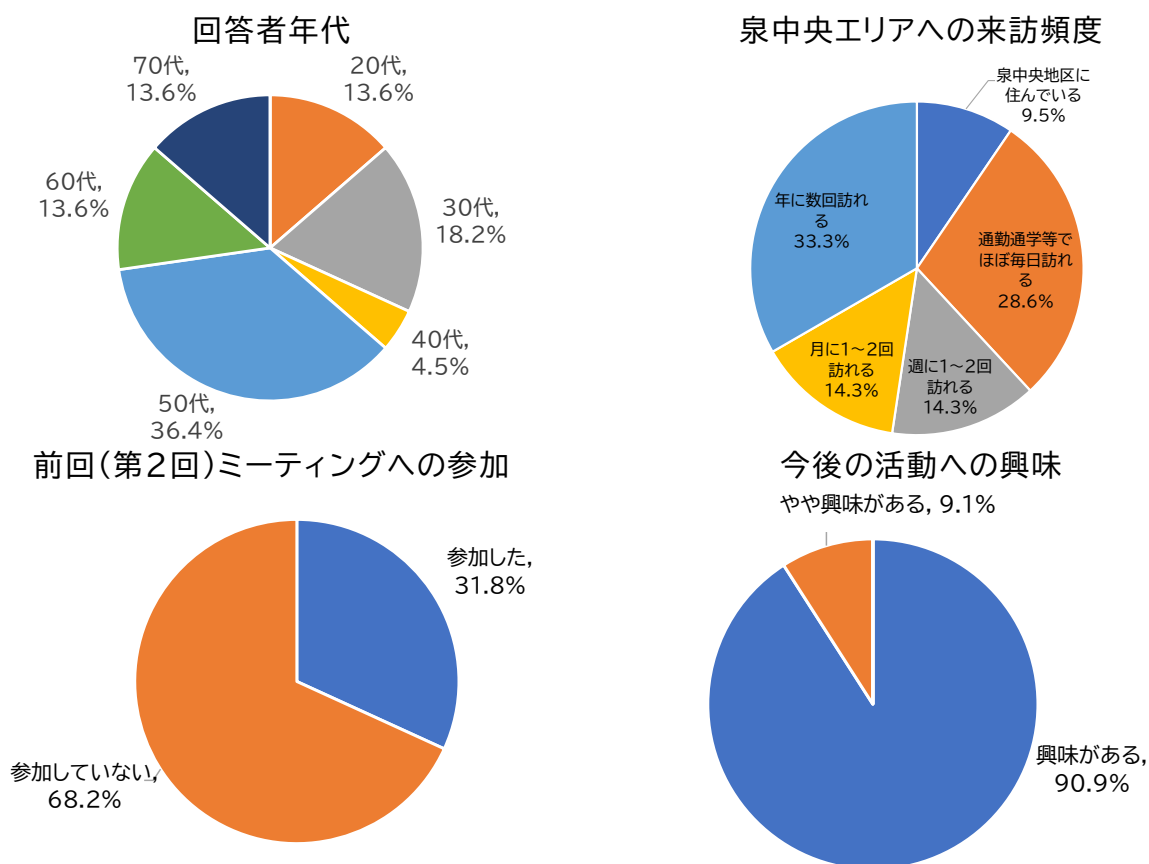
- ・ 泉中央付近の駐車場が足りないようですが富谷市にロープウェーを引くという話もあり、富谷市の生産年齢人口を泉中央にどのように巻き込んで相乗効果を出していけばよいでしょうか
- ・ 泉中央駅周辺の活性化は重要ですが、昨今、駅周辺の混雑も課題となっています。区民は自家用車の利用も多い中、公共交通機関との連携（例：パークアンドライドなど）、特に宮城交通や仙台市交通局の巻き込み、都市型自走式ロープウェー「Zippar（ジッパー）」に関するお考えなどもお聞かせください。
- ・ アイデアを出すだけでなく、アクションにもやっていく王子の事例を、泉中央でもやるためには、何かポイントはありますか？
- ・ 住民との連携にはシャレットワークショップは効果的だと思います
- ・ 交通政策とまちづくりをセットで考えるのは重要ですね！
- ・ 駅やバスの利用者が乗り降りする場だけではなく、まちあるきをしたくなる場になるといいと思います
- ・ 学生の巻き込みはとても重要だと思います。これまで、泉中央エリアで、大学生とコラボした実績があれば、教えてほしいです。今後、大学生が参加したいとなった時、どこに連絡すれば良いでしょうか？
- ・ IKNに参加したい人はどうすれば良いですか？
- ・ 七北田公園さんを絶賛応援中です。今までのあたたかさを感じられる人の繋がり、自然を楽しめる環境も失われないことを願いつつ、市民が幸せを感じられる場所であることを願っています
- ・ 試合が無い日でも、楽しめるユアスタになって欲しい！
- ・ 泉中央駅ペDESTリアンデッキにベンチとテーブルを設置
- ・ ミヤテレが泉中央に移転してくれるのはとても嬉しい！他のメンバーからミヤテレさんへの期待、具体的にどんな連携ができそうですか？
- ・ 本気で賑わいづくりを取り組むためには、民活はもちろんのこと、行政による財政面も含めた連携・協力が必須かと思います。仙台市さん、宜しくお願いします！
- ・ 自然、スポーツ、文化、様々な魅力ある地域になっていきそうだなとワクワクしています。机上の空論に終わらぬように、そして老若男女、生活レベルに関わらず楽しめる、楽しめる、人と人が繋がるあたたかい場所になりますように。ハードも大事ですが、何より人、ソフトが大切だと思います。
- ・ 若い人や学生というと、方向的に宮城大学や仙台白百合や東北学院があるかと思っています。学院大が青葉区に移転した中で、今後若い世代をどのように巻き込んでいったらよいでしょうか
- ・ 羽生結弦ミュージアムつくってください
- ・ 中長期の構想も含めて描いているとのことですが、泉中央エリア外の区内周辺部の居住エリア地縁組織（町内会等）との連携・協働として描いているところはありますでしょうか？
- ・ 首都圏と地方都市では人口規模が全く異なっていて、どうしても人的活力が不足していたり財政状況等も全く異なると思います。仙台市民の皆さんが何だか疲れている、こうした未来ビジョンに向けた企画についてワクワクしながら、興味関心を持って自分自身が主体的に動く、と

いう活動があまりない、その人的環境の根っこを耕す取り組みを知りたい。

- ・ アリオを購入したイオンモールとも連携しますか？

## 2 アンケート結果

まちづくりミーティング終了後、「今後関わりたい、協力したい活動」等についてアンケート調査を行った。



### 【自由回答】今後の活動に「興味がある」と回答した理由

分類	興味ありと回答した理由
参加・利用	建設業の仕事をしているので、建物の建設を通して活性化に貢献していきたい
	サポーターとして何が出来るか具体的には思いつかないが、積極的に関わりたい
	イベントの手伝いなど
	七北田公園でキャンプ
	ネットワーク全体で立案された恒例行事の実施と賑わいの創出に向けた取組み
連携	泉中央周辺は緑や花が美しい地区でもあるので大事なステージでもある美しい緑づくりや維持管理に協力したい
	周辺の地域組織（町内会等）との連携
	何かをすぐやる、というよりは、どんなことができるか、参加しながら一緒に考えたり、情報をつないだり、つなげることなど、始められると思う
情報発信	泉青年会議所としてイズミネーションの運営やふるまつに参画しているのでハブになりたい
その他	情報の拡散
	子どもと自然をつなげること。子どもがわくわくできること。+高齢者の明るい終活講座
	様々な業態の方が連携した活動で泉中央地区の活性化が進むことを期待したい
	「ベルリンの壁」を壊したい
	区外からの集客のアイデア出し

### 【自由回答】本日のパネルディスカッションについて

- ・官民一体でのまちづくりのモデルケースになるよう市民として大いに期待していきたい。
- ・学生が活躍できるようにしてほしい。学生のシャレットワークショップを開催してアイデアからアクションへ。それを大人が支える！
- ・30年前に居住していました。「にぎわい」の復活を望みます。
- ・明るい未来、活性化の方策がうかがえる有意義なイベントでした。
- ・コミュニケーション力の向上（東北人の固さ、まじめさも好きですが、他の価値観への「壁」を崩すことも必要なのかなと思います。
- ・宮城テレビさんのペDESTリアンデッキ、七北田公園でのイベント利用を期待しています。顧客増につながります。
- ・この地域が持つ固有のコンテンツを活かしているとは言えない状況なので、地域の強みにフォーカスして独自性を打ち出した発信をして欲しい。
- ・目指す姿ありましたが、どんな街なのかひと言で示す、シビックプライドでもパーパスでもよいのでパンチのあるひと言を期待します。
- ・シビックプライドの醸成について、ベガルタを起点としてもっと街の色を出した方がいい。
- ・イズミティを発表の場ではなく、プレイヤーの方々が交流できる場にする（写真展示ではなく、展示者たちがトークするなど）
- ・ミヤテレは宿泊施設とヨドバシのように大型の駐車場を備えると泉中央の問題解決の一助になる。
- ・ベガルタの駐車場問題に対し、周りの民間企業や、一般家屋の駐車場の時間貸しビジネスを行う。
- ・IKNのホームページの設置と事務局の明確化が必要。
- ・泉区にずっと住んでいるが、まちづくりを進める上での泉中央エリアの現状と課題について考えたことがなく、全く知らなかったので、面白かった。
- ・Civic prideの話が印象的で、再考したいと思った。

### 【自由回答】その他ご意見・ご感想など

- ・意見交換を30分ほど質疑応答形式にすると、より住民が参加した形でまちづくりができると思います。
- ・近年、泉中央周辺の利用客が減っている気がする。区役所の建替えやその他新しい施設の進出や活発な活動に期待している。よりにぎやかな楽しいまちになることを楽しみにしている。
- ・久しぶりに訪れました。3年の取組みから、具体的に地域で主体的に動いておられる皆さんの姿、とても頼もしく感じました！ 今後にも注目していきたいと思います！
- ・勉強になりました。皆様お疲れ様でした。
- ・泉青年会議所も人的リソースやアイデアがあるのでともに歩んでいければと思います。
- ・まちに来る方や住民の視点からの話があまり無いように感じました。
- ・新しく出来た地域とはいえ過去に歴史のある七北田宿をはじめ昔からの行事、近隣の神社仏閣等との繋がりも考慮しても良いのでは。
- ・個人的には、洗練された街並みと充実した施設がこの街の魅力（civic pride）だと思うので、既存のリソースを有効活用していただきたい。
- ・県立図書館のアクセスが悪いため、区役所に自習スペースがあると泉中央を訪れる学生数が増えると感じた。また、県立図書館の本を区役所で借りられるサービスもあったらいい。
- ・バスの本数が少なく、待ち時間が既に存在しているので、人が泉中央駅にとどまる仕掛けを用意するだけでも変わると感じた。
- ・広報に関して、リーフレットのデザインは素敵だと思ったが、情報発信はもっとするべきと感じた。

以上